

# ARTS for HOPE

宮城チーム活動報告書 2014年1月23日

## 東松島応急仮設ひまわり集会所

冬の東北なら当たり前のことなのですが、朝からの雪。積雪もあり、道路は渋滞。開始時刻にたどり着くという、本日のスタートでした。しかし、昼近くには快晴となり、安堵。

ひまわり集会所には、もうメンバーの方が待っていただきました。今回は、実用的、クッション、ピンクッション、なども制作されたのですが、

なかなか魅力的なハッピードールも、出来上がりました。

若いママがつくったのは、毛糸の髪がゆれる顔型のバッグ状の作品。出来上がったあとには、すぐにあゆちゃんの首にかけられ、ご満悦！でポーズ。

毛足の長い布地を使った、キュートな顔立ちのワンちゃんのぬいぐるみは、今にも「ワン」と吠えそうです。その後、レースでつくった首輪も完成して、なかなか大作となりました。

丸、丸、でつながったお人形は、シックなドレス姿。最後にベールが頭につけられ、魅力的なハッピードールの完成です。

おしゃべりをしながら、子どもの遊ぶ姿を見ながら、手を動かして、ハッピードールづくり。

震災復興住宅への移転は、春から本格的になるということ。仮設の集会所でのこんな時間も、あとどれくらいなのかなあ。などと考えてしまう、2014年ひまわり集会所、最初のワークショップなのでした。

